昭和大学病院

クオリティインディケーター（QI）成果報告
〔皮膚科〕

指標名

皮膚腫瘍手術件数

目標・ゴール

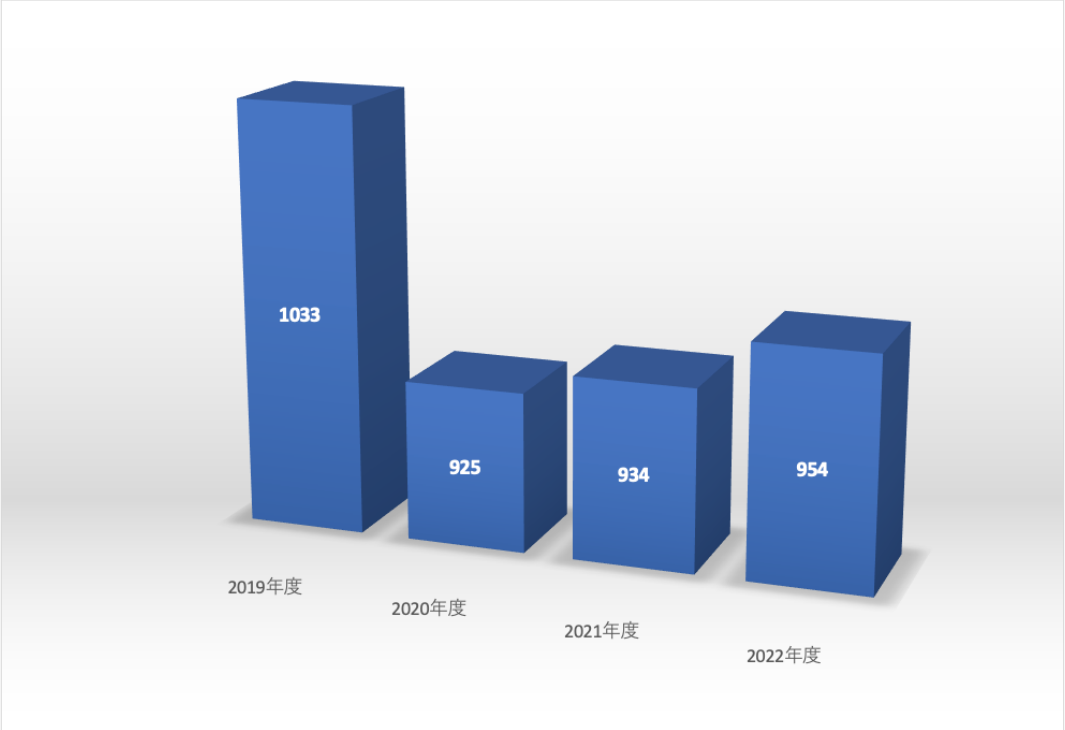
手術件数の増加（前年度比 50%増）

目標・ゴール達成による効果

収益・収支バランスの改善

目標・ゴールに対する成果の状況

生体検査・手術の件数



2020 年度からはコロナ禍の影響を受けながらも、皮膚腫瘍手術件数は徐々に回復し、2023 年度は昨年度と比較して 2%と増加した。2020 年度から比較すると、3%増加した。

目標・ゴール達成度

☐S　:大幅に目標を上回った
☐A^{+}:目標を多少上回って達成
☐A　:目標を達成
☑B^{+}:目標を少し下回った
☐B　:目標を下回った
☐C　:目標を大幅に下回った
☐ー　:外的要因により継続困難となった。

目標・ゴールの課題・改善策

2023 年 4 月以降、生検・手術件数は 2022 年度と比較すると増加傾向にある(月別)。

目標の皮膚腫瘍手術数 1000 件に年々徐々に近づいており、2023 年度は引き続き 1000 件を目指す。